

## 明るい人生を歩むために

千代中学校 三年 佐須 一平

僕は自分の将来の夢を人に聞かれたとき、いつも「まだ決まっています。」などと答えます。今までは、「まだ先のことだからいいや。」と思い、あまり深く考えてきませんでした。けれど、学年が上がるにつれて社会に出ていくことがそう遠くはないと感じ始め、最近はお自分のやりたいことについて考えています。しかし、これと言った趣味も少ない自分は、将来やりたいことを考えるのは悩みました。家族にも趣味が少ないと言われたので、自分が将来何をしたいかという疑問に対しての答えが出せないままでした。

僕は、自分の将来の夢が決まらずに悩んでいる理由として、趣味が多くないところにあると思いました。色んなことにはまって熱中できる人なら、ある程度、自分がやりたいことを見つけることができると思います。僕はこれまでの自分を振り返ってみても、はまって熱中したようなことがあまりないです。自分が覚えていないだけで、本当は過去に熱中していたことがあつたとしても、将来の夢にするほど考えていたわけではないだろうと思います。しかし、無理に自分の趣味を見つけようとしなくても良いような気もしました。今後生活していく中で、新しく見つけていくことも大切だと思いました。また、今まで自分がやったことのないようなことを焦らずやってみることも良いのではないかと考えました。

将来の夢を決めるということは、自分の今後の人生を決めるということなので、これから僕は悩み続けると思います。だから、今やるべきことに全力で取り組むことが大切なんだと思います。簡単に決められないからこそ、勉強などに集中しながら考えていくと、自分に合った夢が見つかるのではないかと思います。僕も、今はじっくり考えても分からないままなので自分に合った夢を見つけるためのことをしていきたいです。だから、趣味が少ないからと言って、将来の夢がもう決まらないということではないと思います。とは言え、趣味が多い人はそれだけ今を楽しんでいるということなので、それは羨ましいと思うことがあります。だから、これからいろんな経験をしながら決めていくと自分で考えているので、前向きに考えていこうと思います。そこで、僕が思うのは、将来については経験値が必要なのではないかということです。いろんなことを経験している人とそうでない人とは、将来について考えるときの夢の広がり方が異なるので、経験を積んでいった頃に考えてみると、自分に合った夢を見つけやすいと思います。そう考えると僕は、経験値が少ないので、やりたいことも見つけづらいのだと思います。だから、積極的にいろんなことに挑戦してみることも大事なことです。

将来の夢を決めるということは、今後の人生を決めるということと先程言いました。これは人によっては、人生で一番悩むことになったりします。ですが、後悔のないような夢を選んで、これからの人生を明るくしていくためには改めて今、自分がやるべきことに励むことが必要だと僕は思います。僕のように、現段階ではやりたいことがない人は尚更です。勉強やスポーツに全力で取り組み、その中で初めて見つけれられることもあると思います。だから、慌てて見つけようとせずに、いろんな経験を積んでじっくり考えて、自分がやりたいことを見つけた方が今後の人生は明るいものになると思います。今のうちに失敗や挫折をたくさん経験して、自分に一番合った夢に近づけるように頑張っていくことが何より大事です。それが、人生を明るくするだけではなく、豊かにもなることだと思います。僕も、自分の将来に期待しながら、少しずつやりたいことを見つけていきたいです。